

(案)

第4次国有林野施業実施計画書

(伊豆森林計画区)

計画期間 自 平成24年4月1日
至 平成29年3月31日

関東森林管理局

目 次

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別の区域	1
2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積 又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごと の更新方法及び更新量	1
(1) 伐採造林計画簿	1
(2) 水土保持林（水源かん養タイプ）における施業群別面積等	1
(3) 水土保持林（水源かん養タイプ）における施業群別の上限伐採面積	2
(4) 資源の循環利用林における生産群別の面積等	3
(5) 資源の循環利用林における生産群別の標準伐採量	3
(6) 伐採総量	4
(7) 更新総量	6
(8) 保育総量	6
3 林道等の整備に関する事項	7
4 治山に関する事項	10
5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域	11
(1) 保護林の名称及び区域	11
(2) 緑の回廊の名称及び区域	13
6 レクリエーションの森の名称及び区域	14
7 その他必要な事項	18
(1) 施業指標林、試験地等	18
(2) フィールドの提供	19
(3) その他	20

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別の区域については、別添国有林野施業実施計画図による。

2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、別添伐採造林計画簿に示すとおりである。

(2) 水土保持林（水源かん養タイプ）における施業群別面積等

(単位：面積ha、伐期齢 年)

施業群	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年
スギ長伐期	1,841.71	伐採面積の縮小、モザイク的配置	90
スギ分散伐区	—	—	—
ヒノキ長伐期	2,682.05	伐採面積の縮小、モザイク的配置	100
ヒノキ分散伐区	—	—	—
ヒノキ枝打分散伐区	—	—	—
アカマツ長伐期	—	—	—
アカマツ分散伐区	—	—	—
カラマツ長伐期	—	—	—
カラマツ分散伐区	—	—	—
スギ複層林	760.01	水源かん養機能に配慮した非皆伐	45～90
ヒノキ複層林	719.92	〃	50～100
その他複層林	—	—	—
天然生アカマツ分散伐区	—	—	—
ぼう芽分散伐区	—	—	—
天然林漸伐分散伐区	—	—	—
ブナ漸伐分散伐区	—	—	—
択伐	2,419.01	(注) 1による	回帰年は定めない
その他	588.10	(注) 2による	定めない
施業群設定外	—	—	—
合計	9,010.80		

(注) 1 択伐施業群の伐採は標準伐期齢以上とし、水源かん養機能の発揮に配慮しつつ隣接林分の主伐、間伐時に併せるなど適時に行うものとする。

2 保護樹帯の伐採は、保護樹帯設定基準によるものとする。

(3) 水土保持林（水源かん養タイプ）における施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	上限伐採面積	摘 要
スギ長伐期	103	
スギ分散伐区	—	
ヒノキ長伐期	135	
ヒノキ分散伐区	—	
ヒノキ枝打分散伐区	—	
アカマツ長伐期	—	
アカマツ分散伐区	—	
カラマツ長伐期	—	
カラマツ分散伐区	—	
スギ複層林	85	
ヒノキ複層林	60	
その他複層林	—	
天然生アカマツ分散伐区	—	
ぼう芽分散伐区	—	
天然林漸伐分散伐区	—	
ブナ漸伐分散伐区	—	
択伐	242	
その他	50	
施業群設定外	—	
合計	675	

(4) 資源の循環利用林における生産群別の面積等

(単位：面積ha、伐期齢 年)

生産群	面積	生産目標等	伐期齢又は回帰年
スギ大径材	—	—	—
スギ中径材	232.76	一般建築材 (22-26cm)	45
ヒノキ大径材	—	—	—
ヒノキ中径材	219.96	一般建築材 (22-24cm)	60
ヒノキ無節柱材	—	—	—
アカマツ大径材	—	—	—
アカマツ中径材	—	—	—
カラマツ大径材	—	—	—
カラマツ中径材	—	—	—
スギ複層林	—	—	—
ヒノキ複層林	—	—	—
その他複層林	—	—	—
天然生アカマツ中径材	—	—	—
ぼう芽	—	—	—
天然林漸伐	—	—	—
ブナ漸伐	—	—	—
択伐	—	—	—
その他	—	—	—
生産群設定外	—	—	—
合計	452.72		

(注) 1. 「生産目標等」の数値は、生産目標とする胸高直径である。

2. 択伐生産群の伐採は標準伐期齢以上とし、生産目標に対応する期待径級に達した後に隣接林分の主伐、間伐時に併せるなど適時に行うものとする。

(5) 資源の循環利用林における生産群別の標準伐採量

当該森林計画区の「資源の循環利用林」は、分収林が大部分であり、標準伐採量は定めないとする。

(6) 伐採総量

(単位：材積)

区 分		林			地		林地 以外	合 計
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
水 土 源 か ん 養 タ イ プ 林	国土保全タイプ		—	12,232 (160.82)	12,232	}12,700	}171,714	}171,714
	水	スギ長伐期	—	29,222	29,222			
		スギ分散伐区	—	50,724	50,724			
	源	ヒノキ長伐期	—	—	—			
		ヒノキ分散伐区	—	—	—			
	か	ヒノキ枝打分散伐区	—	—	—			
		カラマツ長伐期	—	—	—			
	ん	スギ複層林	—	14,665	14,665			
		ヒノキ複層林	—	14,571	14,571			
	全	択 伐	—	5,510	5,510			
		そ の 他	—	1,350	1,350			
	林	小 計	—	116,042 (1,438.95)	116,042			
		計	—	128,274 (1,599.77)	128,274			
森 林 の と 共 人 生 と 林	自然維持タイプ		—	— (—)	—			
	森林空間利用タイプ		—	30,740 (319.49)	30,740			
	計		—	30,740 (319.49)	30,740			
資 源 の 利 用 環 林	スギ中径材	10,419	1,739	12,158	/	/	/	/
	ヒノキ中径材	10,945	1,446	12,391				
	計	21,364	3,185 (43.99)	24,549				
合 計		21,364	162,199 (1,963.25)	183,563	15,700	199,263	—	199,263
年 平 均		4,273	32,440 (392.65)	36,713	3,140	39,853	—	39,853

(注) () は、間伐面積(ha)である。

(再掲) 市町村別内訳

(単位：材積)

市町村名	林			地		林地 以外	合計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
熱海市	1,247	7,218	8,465				
伊豆市	8,331	76,524	84,855				
東伊豆町	2,644	14,584	17,228				
河津町	7,356	42,027	49,383				
松崎町	—	2,547	2,547				
西伊豆町	1,786	19,299	21,085				
合計	21,364	162,199	183,563				

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(7) 更新総量

(単位 : ha)

区 分		水 土 保 全 林			森林と人との共生林			資源の 循環 利用林	合 計
		国 土 保 全 タイプ	水 源 かん養 タイプ	計	自 然 維 持 タイプ	森 林 空 間 利 用 タイプ	計		
人 工 造 林	単 層 林 造 成	—	—	—	—	—	—	41.06	41.06
	複 層 林 造 成	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	41.06	41.06
天 然 更 新	天然下種第1類	—	—	—	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	—	—	—	—	—	—
	ぼ う 芽	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計		—	—	—	—	—	—	41.06	41.06

(8) 保育総量

(単位 : ha)

区 分		水 土 保 全 林			森林と人との共生林			資源の 循環 利用林	合 計
		国 土 保 全 タイプ	水 源 かん養 タイプ	計	自 然 維 持 タイプ	森 林 空 間 利 用 タイプ	計		
保 育	下 刈	1	39	40	—	1	1	146	187
	つ る 切	2	23	25	—	—	—	1	26
	除 伐	5	130	135	—	1	1	3	139

3 林道等の整備に関する事項

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
基幹	開設	天城(岩尾支線)(林業専用道)	209外	930	
	計	1 路線		930	
その他	開設	遠笠(林業専用道)	291外	400	格上げ " " "
		池代(林業専用道)	537	1,350	
		大峰(林業専用道)	603外	1,089	
		宗太郎(林業専用道)	650外	280	
		鍋失(林業専用道)	648外	145	
	計	5 路線		3,264	
基幹	改良	猫越(猫越分線)	52外	100	ブロック積
		猫越	46	50	"
		猫越支線	69	50	"
		桐山	97	50	"
		猫越(小土肥洞)	307	50	"
		天城(本谷)	141	30	"
		天城(岩尾支線)	170外	100	"
		天城(菅引)	286外	100	"
		長九郎(滝見)	430	100	"
		西部(白川)	465外	200	"
		長九郎(長九郎)	483外	100	"
		西部(荻野入)	578外	100	"
		東部(上佐ヶ野)	669外	200	"
		白田(白田)	682外	150	"
		東部(奈良本)	699外	300	"
		長九郎(長九郎)	498	80	ロックネット
		猫越(猫越分線)	25~63	6,000	舗装
		猫越(小土肥洞)	309~311	1,000	"
		天城(岩尾支線)	172外	4,000	"

基幹・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
基幹	改良	天城(岩尾)	151外	300	舗装
		筏場(筏場)	202外	4,500	〃
		天城(菅引)	285外	4,500	〃
		天城(天城)	261外	1,500	〃
		長九郎(滝見)	420外	2,500	〃
		西部(白川)	465外	100	〃
		長九郎(長九郎)	474外	6,500	〃
		西部(荻野入)	474外	3,500	〃
		東部(上佐ヶ野)	668外	5,000	〃
		白田(白田)	682外	2,500	〃
	東部(奈良本)	699外	2,500	〃	
	計	30路線		46,160	
その他	改良	芭蕉滝	82外	50	ブロック積
		宇久須	4	50	〃
		岩尾	160外	100	〃
		岩尾支線	186	40	〃
		松山	175	30	〃
		菅引支線	277	80	〃
		地藏堂	264	80	〃
		大滝	402	50	〃
		滝見	454	50	〃
		カンス	513	200	〃
		甚七	548	20	〃
		二本杉	585	200	〃
		河津本谷支線	621	100	〃
		稲取	684	300	〃
		前の沢	1010外	50	〃

基幹・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
その他	改良	玄 岳	1007外	100	ブロック積
		ア ラ ス ケ	1054外	150	〃
		泉	1027外	80	〃
		芭 蕉 滝	56外	2,000	舗装
		宇 久 須	2外	500	〃
		本 洞	316外	1,000	〃
		岩 尾	160外	800	〃
		白 砂	134外	300	〃
		筏 場 支 線	207外	2,000	〃
		軽 石	216外	2,000	〃
		地 蔵 堂	259外	900	〃
		大 滝	401外	1,500	〃
		滝 見	449外	2,500	〃
		カ ン ス	512外	1,250	〃
		二 本 杉	597外	1,250	〃
		河 津 本 谷 支 線	622外	500	〃
		奥 原	661外	500	〃
		寒 天	181外	1,500	〃
		奈 良 本	725外	750	〃
		前 の 沢	1006外	500	〃
		玄 岳	1004外	750	〃
ア ラ ス ケ	1050外	2,500	〃		
泉	1025外	2,000	〃		
中 沢	1032外	850	〃		
	小計	39 路線		27,580	
合計	開設	6 路線		4,194	
	改良	69 路線		73,740	

4 治山に関する事項

位 置 (林 班)	区 分	工 種	計 画 量
508、510～512、514、516、521、 524～526、528、531～536、548、549 555～557、559、560、658、660～663 665、667、669、670～672	保安林の整備	本数調整伐	216 ha
67、121、404、405、407、408 430～432、689、690、697、698、707	保 安 施 設	溪 間 工	10 箇所
689、690、707		山 腹 工	3 箇所
合 計	保安林の整備		216 ha
	保 安 施 設		13 箇所

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

動植物の保護、遺伝資源の保存等を図ることを目的として、下記のとおり保護林を設定し、貴重な天然林等の自然環境維持に配慮しながら適切に保護、保存を図っていくこととする。

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
林木遺伝資源 保存林	八丁池ブナ 群落	既設	252.58	181 い～は 638 い 639 い	八丁池周辺のブナを主とした天然林で、樹齢が高く原生状態を保っており、伊豆半島の植物地理や植物気候を知る上でも貴重である。
	白川カシ群落	既設	3.19	480 い	アカガシ・ウラジロガシ・スタジイ・タブ等の常緑広葉樹を主とした暖温帯の天然林で、林内にはルリミノキ・カクレミノ等の大径木があり、多様な樹種構成をもっている。
林木遺伝資源保存林計			255.77		
植物群落 保護林	<small>ねつこ</small> 猫越暖温帯性	既設	11.28	61 ろ、ほ	この地域では数少ないアカガシ・ウラジロガシ・シイ・タブ等の常緑広葉樹を主とした暖温帯の天然林である。
	<small>じょうれん</small> 浄蓮暖温帯性	既設	37.35	93 ろ、は 94 い	上記と同様の森林。 伊豆の名瀑浄蓮の滝の背景林として重要である。
	天城太郎杉	既設	0.05	109 ほ ₁	この杉は「天城太郎」と呼ばれ天城山随一の大木である。また静岡県天然記念物「天城の太郎杉」(S39.10.6)として指定されている。(根回13.6m、樹高53.0m)
	本谷お礼杉 第1号	既設	0.03	147 た	伊豆天城山が徳川幕府の天領として葦山代官が管理していた頃(宝暦時代)地元村民が雑木や下草採取のお礼としてスギを植栽したもので「お礼杉」と呼ばれている。天城山におけるスギの生育状態を知るうえで貴重である。
	本谷お礼杉 第2号	既設	0.02	147 は	上記に同じ。

種 類	名 称	既 設 ・ 新 設	面積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
植 物 群 落 保 護 林	<small>かやの</small> 茅野エド ヒガンザクラ	既 設	0.01	147 か	この地域のサクラでは最大のものである。伊豆市天然記念物「茅野のエドヒガンザクラ」(S58.2.28)として指定されている。
	浄 蓮 ハ イ コモチシダ	既 設	0.99	153 く ₁ 、く ₂	このシダは暖地性のものであり植物分布上最北限に分布し貴重である。静岡県天然記念物「浄蓮のハイコモチシダ」(S39.10.6)として指定されている。
	<small>いかだば</small> 筏場お礼杉	既 設	0.83	203 い	本谷お礼杉と同じ。
	<small>かわごさわ</small> 皮子沢モミ	既 設	11.26	231 い 234 は	モミを主とするこの天然林は暖温帯北部から冷温帯南部に位置し軽石溶岩流上に生育したもので植生遷移上貴重である。
	皮子平ブナ・ ヒメシヤラ	既 設	4.06	251 に	極相のブナの下に途中相のヒメシヤラが密生する天然林で植生遷移上貴重である。
	万 三 郎 シャクナゲ	既 設	1.29	278 り、ぬ	アマギシャクナゲが密生した群落。
	<small>つげ</small> 黄楊の峯 ツゲ群生地	既 設	18.85	459 い、は	ブナを主体とした林分の下層に伊豆半島では局所的な分布をしているツゲが群生している。
	長 九 郎 シャクナゲ	既 設	2.65	511 は	モミ、ブナ、ヒメシヤラ等からなる林分でアマギシャクナゲがアセビなどと混生している。
	<small>かんてん</small> 寒天モミ	既 設	11.29	635 ろ	モミを主体とした針広混交林。常緑広葉樹林帯と落葉広葉樹林帯の境でアカガシとブナが混生している。
	寒天お礼杉	既 設	0.42	636 へ	スギ人工林の中にお礼杉として残されたスギが3本ある。
	しらぬた大杉	既 設	0.81	730 ろ	スギ、ヒノキの人工林の中に樹齢千年を越える天然スギがある。東伊豆町の天然記念物に指定されている。

種 類	名 称	既 設 ・ 新 設	面積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
植 物 群 落 保 護 林	しらぬたの池 モミ・スギ	既 設	39.96	732 い、ろ 733 い、は	しらぬたの池を中心とした 周辺にスギ、モミ、ケヤ キ、ウラジロガシを主とし た原生林である。しらぬた の池は、モリアオガエルの 繁殖地としても有名。
	ばんじろう 万 二 郎 ドウダンツツジ	既 設	0.01	738 は	万二郎岳南側の落葉広葉樹 林の中にドウダンツツジの 大木がある。
植物群落保護林計			141.16		
合 計			396.93		

(2) 緑の回廊の名称及び区域
該当なし

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考				
自然観察教育林	長九郎	既設	131.70	林相は、ブナを主とする天然林であるが伊豆半島の最南端に位置し植物分布上貴重であり長九郎山や天城峠方面のハイキングや自然探勝に適しているため。	474 い	育成複層林施業				
					492 い					
					493 い					
					510 は					
					513 ほ					
					494 い、ろ		天然生林施業			
					495 い					
					496 い					
					497 い					
					498 い					
					499 い					
					500 い					
					510 に					
					511 ろ					
512 ろ										
544 は										
545 い										
546 い ₁										
547 い										
550 い										
551 い										
自然観察教育林 計			131.70							
自然休養林	昭和の森天城山(森林スポーツゾーン)	既設	3.24	天城山は、昭和5年(1930年)昭和天皇が天城の八丁池に行幸されるなど古くから皇室にゆかりがあり、昭和53年(1978年)昭和天皇在位50年を記念して林野庁により「昭和の森」に指定されました。これを機に、天城峠一帯1,600ヘクタールの国有林を「昭和の森・天城山自然休養林」として整備。ブナを主としてヒメシヤラ・カエデ類を混交する天然林とスギ・ヒノキの人工林が織りなす森林美と溪谷が一体となって優れた景観を構成し自然探勝等の保健休養の場に適しているため。	118 ろ ₂ 、り ₂	育成複層林施業				
	昭和の森天城山(風景ゾーン)	既設	87.39		120 い ₂					
					121 い ₂					
					122 い、は	林地以外				
					122 イ、ロ					
					119 ろ	育成複層林施業				
					120 は					
					122 へ					
					123 ほ					
					124 に					
					125 よ ₂					
					121 ほ		天然生林施業			
					125 ぬ					
					126 ほ					
					127 ほ					
					128 ろ					
					631 い					
					632 い					
					633 い					
					634 い					
					635 い					
					636 い					
					637 い					
					638 ろ					
	昭和の森天城山(風致探勝ゾーン)	既設	1,009.34		94 は~ほ、ち、り	育成複層林施業				
					95 い~ほ、ち~わ ₂					
					99 い ₁ ~ろ ₁ 、へ、と					
					100 ち~ぬ					
					101 に、へ~ち、ぬ					
					102 に					
					103 に、ほ、ち					
					104 は ₁ ~に					

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選 定 理 由	位 置 (林小班)	備 考
自然休養林	昭和の森 天城山 (風致探勝 ゾーン)	既設			105 に ₁ 106 ほ ₁ 、ほ ₂ 、と〜り 109 い、ろ、ほ ₂ 116 い、ろ、と、ち 117 と〜り 118 い、ろ ₁ 、ろ ₃ は〜と、り ₁ 119 い 120 い ₁ 、ろ、に〜 ₂ 121 い ₁ 、ろ〜に 122 ろ、に、と 123 い〜は、に ₂ 、〜〜ち 124 い ₁ 〜ろ、ほ 125 ろ、に、ほ、と、ち る、よ ₁ 126 ろ 127 は 128 い ₂ 129 に〜へ 130 ろ〜に 131 い 132 い、ろ、に、ほ 133、134 全 135 い、は ₂ 、に ₁ 、ほ り、ぬ 136 は〜と 137 ほ ₁ 〜〜 ₂ 138 い〜へ 139 は〜へ 140 と〜か、れ 141 ぬ 146 に ₁ 〜へ、ち〜ぬ 147 に ₁ 〜へ、ち ₁ 〜ね、よ 148 ほ、ち ₁ 、ち ₂ 152 に〜ち 153 ろ〜た、そ、つ、む お 623 ほ〜り 625 ほ〜と 626 〜〜ち 628 に、ほ 629 に 630 に 631 ろ 632 ろ、は 633 ろ〜ぬ 634 ろ〜へ 635 に 636 ろ ₁ 、ろ ₂ 、は 637 ろ 638 は 639 ろ、は、ほ、へ 640 い 641 い、ろ 642 い、ろ 643 い 644 い〜ほ 645 ろ〜と 646 ほ〜り 647 に〜ち 648 ほ〜と	育成複層林施業

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
自然休養林	昭和の森 天城山 (風致探勝 ゾーン)	既設			649 は～へ 650 は～と 651 ろ ₁ ～に、へ～わ	育成複層林施業
					94 へ、と、ぬ 95 へ、と 99 ち 101 ほ、り 103 と 104 へ 105 に ₂ 109 は、に 117 ぬ 118 ち 122 ほ 123 に ₁ 124 は 125 い、は、へ、り、わ か 126 い、は、に 127 い、ろ、に 128 い ₁ 129 い～は 130 い、ほ 131 ろ 132 は、へ 135 に ₂ 146 と、る 153 れ ₁ 、れ ₂ 、ね～ら 635 は 636 に、ほ 637 は 638 に 639 に ₁ 、に ₂ 、と～ぬ 640 ろ～に 641 は 642 は 643 ろ 644 へ 645 い 657 い、ろ	天然生林施業
					95 イ、ロ 99 イ～ニ 100 イ～ハ 101 イ、ロ 103 イ、ロ 117 イ 125 イ、ロ 126 イ、ロ 130 イ～ハ 137 イ 138 イ、ロ 139 イ 140 イ～ハ 146 イ、ホ 147 イ、ハ～ホ 153 イ～ホ、ト～レ、ネ 631 イ、ロ 632 イ、ロ 633 イ～ニ	林地以外

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選 定 理 由	位 置 (林小班)	備 考
自然休養林	昭和の森 天城山 (風致探勝 ゾーン)	既設			634 イ 635 イ 636 イ 637 イ 638 イ 639 イ 641 イ 645 イ、ロ 646 イ、ロ 647 イ、ロ 648 イ、ロ 649 イ、ロ 650 イ～ニ 651 イ～ハ	林地以外
	自然休養林 計		1,099.97			
	合 計		1,231.67			

7 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年月	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
試験地	本谷スギ 収穫試験地	S 40、11	1.75	148 へ	成長量・収穫量及び林 分構造の推移の解明
	萩ノ入スギ 収穫試験地	S 26、2	0.86	588 は	〃
試験地 計			2.61		
施業 指標 業林	間伐施業指標林	H 3、4	4.00	575 は ₁	間伐技術の普及
	複層林施業指標林	H 3、4	12.03	730 い ₁ 731 い 736 い	複層林施業の推進
施業指標林 計			16.03		
展示林	ケヤキ人工林展示林	H 6、3	0.77	46 り	
	桐山間伐展示林	H 3、4	5.45	99 い ₁ 、い ₂	
	筏場間伐展示林	H 3、4	1.04	214 に	
	高齢級人工林展示林	H 6、3	0.96	651 り	
展示林 計			8.22		
モデル林	豊かな水と緑と生物 を育む水土保全モデル林	H 13、	7.71	99 は	
モデル林 計			7.71		
精英樹保護林	スギ河津 2 8 号	S 40、	0.07	549 は	精英樹の保護・保存
	スギ河津 2 9 号	S 40、	0.21	549 ほ	
	スギ河津 2 4 号	S 39、	0.36	553 は	
	スギ河津 1 7 号	S 37、	0.13	558 は	
	スギ河津 1 8 号	S 37、	0.20	559 に	
	スギ河津 2 6 号	S 39、	0.33	565 は	
精英樹保護林 計			1.30		

種 類	名 称	設定年月	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
次代検定林	一般次代検定林	S 51、4	0.39	317 へ	
	〃	H 2、4	0.66	514 い ₃	
	〃	S 53、3	1.38	528 へ	
	〃	S 62、3	1.55	572 は ₃	
	〃	S 57、3	0.55	660 ほ ₂	
	地域差検定林	S 55、4	0.48	300 ろ ₁ 、ろ ₂	
	〃	S 56、4	0.61	708 ろ ₂	
	遺伝試験林	S 52、4	0.58	15 ろ ₂	
	〃	S 53、4	0.41	307 い ₂ ～い ₄	
	〃	S 54、5	0.84	310 に ₂ 、へ ₂	
	試植検定林	S 44、5	0.33	66 い ₃	
次代検定林 計			7.78		
合 計			43.65		

(2) フィールドの提供

位置(林小班)	設定の目的	備 考
29に ₃	ふれあいの森 (記念日の森づくり活動)	設 定：平成12年11月17日 実施主体：天城を守る会 面 積：0.89ha
118ろ 120い ₂ 121い ₂ 122い～は、イ、ロ	遊々の森 (天城遊々の森における体験活動)	設 定：平成22年 1月19日 実施主体：天城子どもネットワーク 面 積：3.78ha
207ぬ ₃ 217り、ぬ 230に 234に	社会貢献の森 (水を育む森づくり活動)	設 定：平成17年 4月14日 実施主体：天城山の自然を守り育てる会 面 積：5.89ha

(3) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

位 置	面 積 (ha)	施 業 方 法
3 に ₁ 〜へ、ち 4 い、ろ、に〜へ 5 い ₁ 、い ₂ 、は〜ほ ₂ 6 い〜は 7 い ₁ 〜へ ₂ 、ち、り、る 8 い ₁ 〜ろ ₂ 9 い〜に、と 10 い〜に、へ、と 11 い、ろ 12 い、ろ 13 い、ろ 14、15 全 16 ろ 17 い、ろ 18 い〜は 19 い〜は ₂ 22 に、ほ、と〜ぬ 29 い、に ₁ 〜に ₅ 38 い 43 全 44 い〜に 46 い ₁ 、ろ〜に、へ、ち、り 47 い〜ほ、と〜り 48 い〜は 49 い ₁ 〜ち、ぬ 50 い ₁ 〜は、ほ、ち、り 51 い ₁ 〜ろ、に 52 全 53 い、ろ、に、へ、ち 54 全 55 い ₁ 〜は、ほ、へ、ち、り 56 い〜は 57 い、ろ 58 ろ 77 い 78 い 79 い〜は、ほ〜り 80 に、ほ、と 81 い 99 ろ ₂ 、に 100 い〜へ 101 い〜は 102 い、ろ、ほ 103 い、は、へ 104 い、ろ、ほ 105 い〜は 106 は、に、へ 107 全 108 い〜は、ほ、へ 114 い、ろ、に 116 は、に、ぬ ₂ 117 い〜に 136 ろ、ち		育成複層林施業

位 置	面 積 (ha)	施 業 方 法
137 ろ～に、と ₁ ～ち 139 ろ、と ₁ 、と ₂ 140 い～は、ほ、へ、よ 146 い ₁ ～は、わ～た 147 い、ろ、れ 152 い～は 153 い～ほ、う、の、や ₁ 、や ₂ 290 全 291 い 292 い、ろ 293 い、は～ほ、ち～ぬ 294 い、は、に 295 い～は、ほ 296 い 297 い、は、に 298 ろ 299 い、に、ほ 300 い～に、へ、と、り～わ ₃ 302 い、ろ 404 ほ 405 ろ 406 ろ～に 407 い、に 408 い 411 全 412 い、ろ 413 い～に 416 全 417 い ₁ ～い ₃ 418 い、ろ 419 い ₁ ～ろ 426 ろ～ほ 427 い 431 い ₁ 、い ₂ 432 い ₁ 、い ₂ 433 い 434 い 435 い 436 い 437 い 438 い 439 全 442 い 614 い、へ 620 は 627 ろ、は 629 い 1027 い～ち 1028 全 1029 い～は、ほ～ち 1030 い ₁ ～ほ、と 1032 ろ ₁ ～へ ₂ 1033 い～は、に ₂ 、へ～ち ₂ 1034 い～は、に ₂ ～ち 1036 は～ほ、と 1037 い～ろ ₂ 、に ₁ ～へ ₄ 、ち ₂		育成複層林施業

位 置	面 積 (ha)	施 業 方 法
1038 い ₁ 、い ₂ 1039 全 1040 い～ほ 1041 い、は 1042 い～と 1043 ろ～よ 1044 全 1045 い～ほ 1046 い、は～へ 1047 に 1048 ろ～ほ、と 1049 い、は～へ、り、ぬ 1050 全 1053 は、ほ 1055 い～は、ほ 1056 い～は 1057 い～は、ほ		育成複層林施業
4 は 5 ろ ₁ 、ろ ₂ 6 に 7 と、ぬ 8 は 9 ほ、へ 10 ほ ₁ 、ほ ₂ 11 は 12 は 13 は 16 い 17 は～ほ 18 に 19 に 29 ろ～は ₂ 、ほ、へ 30 い 47 へ 48 に 49 り 50 に、へ、と 51 は 53 は ₁ 、は ₂ 、ほ、と 55 に、と 56 に 57 は～に ₂ 58 は 77 ろ 78 ろ、は 79 に 80 へ 81 ろ 89～92 全 99 ほ 100 と 102 は 103 ろ 105 ほ 106 い、ろ		天然生林施業

位 置	面 積 (ha)	施 業 方 法
108 に、と 111 と 112 は 113 は 114 は 116 へ、り 117 ほ、へ 139 い、ち 140 に、た 291 ろ 293 ろ、へ、と 294 ろ、ほ 295 に 296 ろ、は 298 い、は 299 ろ、は、へ 300 ほ 404 に 405 い 406 い 412 は 418 は、に 422~424 全 426 い、へ 438 ろ 442 ろ 457、458 全 592 い 594 い 595 ろ 596 ろ 597 ろ 598 い 599 い 620 い 621 い、へ 624 い 627 い 629 ほ 630 い 1022 い ₁ 、い ₂ 1029 に、り、ぬ 1030 へ ₁ 、へ ₂ 1032 い、と 1033 ほ ₁ 、ほ ₂ 1034 り 1036 い、ろ、へ ₁ 、へ ₂ 1037 は、と 1041 ろ 1042 ち 1043 い 1047 ろ、は 1048 い 1049 ろ 1055 に 1057 に		天然生林施業

位 置	面 積 (ha)	施 業 方 法
6 イ 10 イ 11 イ 12 イ、ロ 13 イ 22 イ、ロ 29 イ～ホ 44 イ 46 イ 81 イ ₁ 、イ ₂ 108 イ ₁ 、イ ₂ 146 ロ～ニ 147 ロ 152 イ 153 ツ、ツ、ナ 292 イ 293 イ 302 イ～ハ 405 イ 413 イ 417 イ 419 イ 1022 イ 1027 イ 1032 イ 1038 イ ₁ 、イ ₂ 1040 イ 1041 イ、ロ 1042 イ、ロ 1043 イ、ロ 1045 イ、ロ 1046 イ 1047 イ 1048 イ 1049 イ 1052 イ 1053 イ 1056 イ 1057 イ、ロ		林 地 以 外
合 計	2,576.90	

(注) (1)、(2)の箇所を除く。